

第1号議案

新役員候補者承認の件

新役員候補者氏名

役職名	定数(名)	候補者 氏名(順不同)
会長	1	松原 孝彦
副会長	2	山本 慶一
		松山 潤一
事務局長	1	松山 潤一
庶務		長榮 浩一 川畑 遥香 鈴木 邦光 後藤 秀樹 田口 欽也 梅田 美佐子
会計	1	三島 基道
広報	1	神村 由希子
監査	2	宮本 加奈美
		名嘉真 朝敏

## 第2号議案 令和2年度事業計画(案)①

### 令和2年度コミュニティひばり事業計画の基本方針(案)

#### ・コミュニティひばりの基本事業計画

- ・今後の懸案としては「2つの自治会連合体」が有り、行政への要請力も多少減少され大きな課題と成っております。ついては、近い将来には2つの自治会団体を1本化する事を考慮しながら「まちづくり計画」を推進する事を認識して頂きます様にお願い申し上げます。つきましては、今年度の重点事項は昨年度に作成した「地区防災計画」「まちづくり計画」を基本として、地域住民の方々に認識して頂き各人がまちづくり協議会の会員で有る事を再認識して、コミュニティ活動にご協力賜りたくお願い申し上げます。

#### 1) 各部会の事業計画の推進。

- ・事務局・福祉部会を始めとした、各部会毎の事業計画を推進する。  
(各部会の推進状況は事業計画を参照下さい。)

#### 2) 事務局としての懸案事項。

- ・昨年度には会議室およびコピー機・印刷機の利用促進を掲げていましたが、印刷機の老朽化の問題も有り修理等で推進出来なかった事も発生しました。新年度には「新規購入・リース化」等を提案致します。(助成金の活用も検討します。運営委員会で決定します。)
- ・広報としては、昨年度と同様にコミュニティ内での「行事・懸案事項・報告事項」等を迅速に発信致します。

#### 3) 第6次「まちづくり計画」の検証について。

- ・昨年度に纏め上げた、宝塚市の第6次総合計画の「まちづくり計画」を推進する。  
(基本として既存する各部会毎に進める。しかし、新規の項目には別途に進める。)

#### 4) 「安全部会」からの提案事項。(通称へび坂への防犯カメラの設置要請。川西市經由にてお願いする予定。)とする。

#### 5) 現在の状況の様な「非常事態」が宣言された等の時点では、会議も出来ない事も考慮し「書面議決」等を規定に追加する。

	活動名	活動内容
1	組織運営 定期総会・運営委員会の開催	* 定期総会 年1回 令和2年5月開催(書面評決実施) * 運営委員会 8月を除く 月1回 第2土曜日の開催 (状況によって非開催を決定する) * 役員会 8月を除く 年間数回 開催随時
2	組織運営 コミュニティセンターひばり 事務局の運営	* コミュニティセンターひばりの管理・運営 * コミュニティひばりに関する会計全般 * 組織運営に関する事務処理全般
3	交流事業	* ひばり祭りの開催・実行委員会の立ち上げ * ふれあいテラスの管理・運営
4	事務局 広報	* しんぶん発行 95号・96号・97号・98号の発行(各号 3,500部) * ブログ記事掲載 年24件程度掲載
5	事務局「その他」	* 印刷機購入に向け、兵庫県補助金申請手続き * コミュニティセンターひばりの設備、備品、情報の維持管理

\* 新型コロナウイルス対策において、実施できないことを了承の上、作成しております。

活動名	活動内容	
まちづくり計画の個別施策に基づく具体的な活動	全体会	① 開催回数 年間2回程度
		② 目的 年度初めと終わりに活動内容(計画・報告)の確認
		③ 内容 情報交換と提供・活動の連携・福祉ミニ講演
	ネット ワーク 会議	① 開催回数 年間1回
		② 目的 高齢者・障害者への合理的配慮を考える。
		③ 内容 合理的配慮をそれぞれの立場で考え、意見交流する。

その他の活動	コミュニティ事業への参画・協働
住民交流の場づくり	① 地域ふれあい喫茶(思い出の歌ひろば) 月1回第4水曜日 年間12回 ② 喫茶ひばり ケアハウス花屋敷での喫茶ボランティア 年間約200回 月曜日～土曜日 2時～3時30分 その他 全体での学習会 年1回 チーフ会 2～3回開催 ③ まつがおかサロン 毎月 第2水曜日 年間13回 ④ ふじが丘ふれあいサロン 毎月 第4水曜日 年間12回 ⑤ 長尾台くつろぎサロン 毎月 第3木曜日 年間12回 ⑥ 山手ふれあいサロン 毎月 第2・第4土曜日 年間20回 ⑦ サロンつつじ 毎週 月曜日 年間40回 ⑧ ふれあいテラス 毎月 第2水曜日 年間10回
グループ活動支援	① グループ "緑のこだま" 随時 年間30回 ② "食"の会ボランティアによる「高齢者食事会」 年間12回
健康づくり推進員の活動	① 健康相談の開催 健康センターより講師派遣 年1回ひばり祭り ② 男性料理教室 毎月第1土曜日…雲雀丘倶楽部にて 年間12回 ③ 昼食会:サロンつつじにて 毎月第1回月曜日 年間12回 ④ いきいき百歳体操:サロンつつじにて 毎週月曜日 年間50回 ⑤ 歩こう会 木曜日 年16回 ⑥ 乳幼児栄養相談:ひばり子ども館にて 毎月第2・4金曜日 年間24回
生涯学習・福祉関連の研修	① 講演会・ミニ講演会 年間2回
共催・協働事業	① ふれあいテラス 福祉なんでも相談 (地域包括支援センター・社協職員隔月交代) 毎月第2水曜日 13時30分～15時 ② 宝塚市社会福祉協議会主催の社会福祉大会・サロン交流会等の参加 ③ いきいき100歳体操:花屋敷荘園自治会館にて 毎週金曜日 年46回 ④ いきいき100歳体操:ふれあい会館にて 年間46回 ⑤ その他主催の会議・催しに出席

活動名	活動内容	
まちづくり計画の個別施策に 基づく具体的な活動	全体会	① 開催回数 年間 3 回 程度 ② 目的 子どもに関する福祉の向上・児童の健全育成 ③ 内容 ・情報交換や交流と情報の提供 ・子育て支援(ファミリーサポートセンター事業の紹介) ・課題解決に向けての活動
	ネットワーク会議	① 開催回数 年間 2回 程度 ② 目的 ・相互支え合い事業 (子育て支援他) ③ 内容 ・当事者の方を招いての交流会の実施 ・ミニ講演会・研修会の開催
その他の活動		
グループ活動支援	① 放課後子ども教室「坂っこひろば」支援 ② 子育て支援 雲雀丘倶楽部での出前児童館支援 ③ 子育てグループ支援 “さくらの小径”	
子育て支援 青少年健全育成	① 講演会・研修会・の開催 ・全体会・ネットワーク会議の開催時に研修会・ミニ講演会を実施 ② 夏休み宿題ひろばの開催 ③ カレーランチの会 ④ たからづか寺子屋事業「たけのこクラブ」実行委員会への協力	
放課後子ども教室 (坂っこひろば)	年間10回 長尾台小学校校庭にて ・放課後の子どもの居場所づくり ・授業参観日にあわせ「坂っこひろば」の開催	
子育て支援	① 出前児童館 ① 雲雀丘倶楽部和室 毎月第3木曜日 10時～12時 ② 宝塚市立子ども館の運営 市より指定管理を受けている第6ブロック子ども館協議会の運営に携わる ● 宝塚市立 ひばり子ども館への支援・協力 *子ども館開館日 : 月～土 10時～12時 および 13時～17時 *第6ブロック子ども館協議会運営委員会へ運営委員の派遣(明星・斎藤) 校区の民生委員(主任児童委員)として運営員会に参加 *第6ブロック子ども館協議会理事(河野・山内・長榮・山村) ③ キャリアアップ相談(教室設置や起業・再就職に向けての相談)	
共催・協働事業	① 3世代交流事業後援 年1回 (共催 市立ひばり子ども館) 焼き芋の会、餅つき大会のいずれか ② 放課後子ども教室(坂っこひろば)への協力 ③ たからづか寺子屋事業「たけのこクラブ」実行委員会への協力 ④ 市や社会福祉協議会主催の講演会・会議への出席、参加	

## 第2号議案 令和2年度事業計画(案)⑤ 安全部会

	活動名	活動内容
1	定例部会	第3土曜日(2ヶ月に1回の予定)
2	長尾台小学校への「車いす用のスロープ」の設置を促進する。	<p>一昨年度に各自治会様の協力を頂きましたが、赤字財政を理由に長期間必要との事。</p> <p>今年度は市議員殿の協力を得て実用化に促進する。</p> <p>(小学校は災害時の指定避難所の為。特に障害者の方にもご利用頂く為で有る。)</p>
3	ふじが丘地区で重大災害時の、緊急避難道路の確保促進について。	市の財政難により早期の避難道路(橋)の設置は、長期間を要するので時間を掛けて対応する事とした。
4	防犯カメラの設置要請の件について。	2年前からの懸案事項と成っている、ヘビ坂(通称)に関して通学児童のみでは無く通勤・帰宅時にも利用される住民の方々の安全を重視して、今年度中の設置を県・市の助成金を活用して促進します。(県・市の助成金は各8万円残りはコミュニティの予算からを予定。本件は「コミュニティスクール」とも共同で進めます。)
5	通学路の配備促進について。	昨年度分としては、小学校前から阪急バスの「長尾台バス停等」についてはグリーン塗装をして頂きましたが、今年度分としてつづじヶ丘地区の「点滅信号の荘園側」にグリーン塗装を要請する。
6	通学路の「雲雀クリニック～雲雀ゴルフ場」へ通じる、1部分の道路改修要請について。	昨年度にも要請してきましたが市の財政等の件も有り改修出来なかつたので、今年度には実施に向け促進します。
7	阪急電鉄「雲雀丘花屋敷駅」の宝塚方面の高架橋の、「かさ上げ等」工事要請について。	本件は緊急車両(救急車・消防車等)の通行に支障を来しており、地域住民としては長期に渡り要求をしていく。

活動名	活動内容
<b>《市街地環境に関する活動》</b>	新しいまちづくり計画に沿って、活動をすすめる。 ・既存桜並木の適切な保全 ・各公園の適切な維持管理
<b>《きずきの森活動》</b>  ○整備活動の継続実施  ○イベント  ○環境学習支援  ○自然観察会  ○グリーンウッドワーク  ○バードカービング  ○ハーブ園  <b>＜地域の環境保全に向けた取組み＞</b>	生物多様性北雲雀きずきの森戦略に基づき、市の「北雲雀きずきの森緑地環境整備事業」5か年計画の進捗にあわせ活動をすすめる。  11/22 第3回「森のワークショップとフリマ」  毎月第1日曜日  毎週月曜日  毎月第2, 4木曜日  毎月第2月曜日  検討をすすめる。

活動名	活動内容	
サマーコンサート	7月12	☆ソプラノコンサート 長谷川眞弓  場所 コミュニティひばり
サロンコンサート	9月13	☆ピアノ演奏 松田真理子  ☆歌声サロン アンサンブルシュシュ ソプラノデュオ 嶋崎幸枝 ピアノ伴奏 松田真理子  場所 コミュニティひばり
ふれあいサロン	11月29	☆合唱団 ころ・あろーどら&あろどれった ♪みんなで歌いましょう ソプラノ・ソロ 藤原道代 ピアノ伴奏 長谷川いずみ  場所 コミュニティひばり



活動名		活動内容
全 体 会		隔月に開催
部 会	景観形成建築物保全部会	地域の景観保全のため、国の重要伝統的建造物群保存地区の指定を受けることが有益と考えられる。指定を受けるには、地域内の優れた近代住宅建築の有形登録文化財数(現在5件)を更に増やすことが望ましいことから、住宅の所有者や文化庁などに登録への働きかけを進める。
	無電柱化等道路整備検討部会	雲雀丘花屋敷駅周辺の無電柱化並びに道路整備に関する取り組みを整理する。 県道187号線の道路整備については、県・市・地域等で構成する連絡協議会を再構成し、改善策を検討する。
	地域交通システム整備検討部会	高齢化社会に対応する地域交通システムの導入・整備について研究・調査・提案を行う。
	旧安田邸利活用検討部会	旧安田邸の利活用について、地域の考え方を整理する。

第2号議案 令和2年度事業計画(案)⑨ 地区防災計画推進委員会

1 避難所運営マニュアル作成

前年度に取り掛かれなかったマニュアル作りを進める。

第3号議案

令和2年度 収支予算書(案)

自令和2年4月1日 至令和3年3月31日

宝塚市まちづくり協議会・社会福祉協議会・コミュニティひばり事務局

(単位:円)

科 目	予 算	備 考
収入の部		
1. 自治会・補助金・助成金		
自治会会費	200,000	自治会・PTA年会費
宝塚市	556,000	まちづくり協議会補助金
宝塚市社会福祉協議会	222,000	福祉コミュニティ支援事業
小計①	978,000	
2. 事業収入		
会議室借上料	50,000	コミュニティセンターひばり
コピー印刷等使用料	260,000	コミセン コピー、印刷、ラミネート使用料
その他の収入	330,000	電気・水道料金・預金利息・その他
小計②	640,000	
合計③(①+②)	1,618,000	
前年度繰越金④	3,445,636	前年度繰越金
合計③+④	5,063,636	
支出の部		
1. 活動費		
福祉部会	40,000	まちづくり協議会補助金
"	115,000	福祉コミュニティ支援事業助成金
子ども福祉部会	35,000	まちづくり協議会補助金
"	55,000	福祉コミュニティ支援事業助成金
環境部会	40,000	まちづくり協議会補助金
安全部会	5,000	まちづくり協議会補助金
"	200,000	事務局 防犯カメラ設置費用
文化・交流部会	52,000	福祉コミュニティ支援事業助成金
地区防災計画推進部会	30,000	まちづくり協議会補助金
まちづくり計画(事務局)	20,000	まちづくり協議会補助金
コミュニティ事務局(補助金事業)	386,000	まちづくり協議会補助金事業
コミュニティ事務局(事業)	640,000	補助金・助成金以外の事業経費
小計⑤	1,618,000	
2. 予備費		
事務局・特別委員会・各部会	3,445,636	
合計⑤+⑥	5,063,636	

注: 予算の額については、事務局及び各部会間で補填できるものとする。

注: 福祉コミュニティ支援事業は、福祉部会・文化交流部会・子ども福祉部会の間で流用できる。

\* 上記の予算案の集計には、特別会計は含まない。